

～先輩職員の声～

O. S さん

◇プロフィール

- ・ 県内の大学 経済学部 卒業
- ・ 男性



Q. 応募の動機は？

大学の授業で中小企業に興味をお持ち、地域に貢献できる仕事をしたいと考えていた際に、求人を見つけ応募しました。

Q. 現在の担当業務は？

1. 組合を対象とした巡回指導、窓口相談
2. 中小企業組合士養成事業

Q. 職場の良いところは？

優しい人が多いです。中央会は都道府県ごとにあります。全国にありますが、転勤がないので安心です。

Q. 職場の悪いところは？

20 代が減ってきております。

Q. 入職前の中央会に対する印象は？

「栃木県中小企業団体中央会」と名前に中小企業があることから、中小企業を支援しているところで、求人票には事務職と書いてあったので、一日中デスクワークなのかなと思っていました。

Q. 実際に中央会に入職して感じたことは？

中央会は中小企業連携組織の専門機関であり、中小企業の組織化（協同組合等）を推進していくところでした。主な仕事として巡回指導というものがあります。相手側の事務局に伺い、組合の運営上等を相談するものです。県内各地にあるため外出もあります。

Q. 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか

1. 組合様の力(相談)になれた際に、感謝の言葉や自身の成長を実感できる場所だと思います。
2. 県内全域に行くことがあるので、道を覚えること各地域でご飯を食べられるのは、魅力です。
3. 数多くの業種に触れることができます。

Q. オフの過ごし方は？

休日は、友達と巡回中に見つけたご飯屋さん、観光スポットに行きます。土日は休みなもので、趣味に没頭しています(ガンпра等)。

Q. 就活生へのメッセージ

私は、社会人になる際に礼儀など心配でした。しかし、中央会の優しい先輩達が一から指導してくれましたし、研修もありました。就活生の皆様、不安等ありますが、きっと大丈夫です。

～先輩職員の声～

Y. K さん

◇プロフィール

- ・ 県外の大学 経済学部経営学科 卒業
- ・ 男性



Q. 応募の動機は？

前職はとある中小企業に勤めておりましたが、そこで中央会の様々な経営支援を実際に受け、助けていただいた経験から、私も中央会で働いてみたいと思い応募しました。

Q. 現在の担当業務は？

担当組合の实地指導・経営支援、組合青年部支援、小規模企業共済制度など

Q. 職場の良いところは？

先輩方がサポートしてくれるため新人でも仕事がしやすい。

Q. 職場の悪いところは？

業務が個人プレーになりがち。産業会館の冷房の効きが良くない・・・

Q. 入職前の中央会に対する印象は？

様々な業種の方と接する機会が多い。

Q. 実際に中央会に入職して感じたことは？

業務において法律面や経営面等の幅広い知識が求められる。

Q. 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか

お客様である会員組合から感謝の言葉を頂くことがとても多いです。一人で様々な業務を受け持つことになるため、自分自身のスキルアップにつながると思います。

Q. オフの過ごし方は？

美味しいご飯とお酒を求めて市内の居酒屋を彷徨っています。

Q. 就活生へのメッセージ

就活を始める際は、民間企業か公務員かでまず悩むことが多いと思いますが、中央会のような公益性の高い特別認可法人という選択もあります。業務内容は少し特殊ですが、他の企業では中々できない経験もありますので、是非検討してみてください。

～先輩職員の声～

S. M さん

◇プロフィール

- ・ 県外の大学 文学部 卒業
- ・ 女性



Q. 応募の動機は？

もともと公務員志望であり、中小企業の支援を通じて地域に貢献したいと考え応募しました。

Q. 現在の担当業務は？

女性活躍促進交流事業、経営管理サポート事業(外部団体事務局受託)

Q. 職場の良いところは？悪いところは？

良くも悪くも静か。仕事に集中できる一方で、情報共有がおろそかになる時もあります。

Q. 入職前の中央会に対する印象は？

入職前にホームページなどを見たものの、最初は全く業務のイメージがつかめませんでした。

Q. 実際に中央会に入職して感じたことは？

様々なジャンルの相談を受けるため、ゼネラリスト的な知識や適切な専門家を見つけてつなぐなど、とにかく引き出しの多さが求められる仕事だと思っています。

Q. 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか

やはり、「相談してよかった」と言われるととてもうれしいです。また、県内の色々な事業者の方とお話させていただく機会があるため、一つの業界、一つの会社だけに勤めていれば知らなかっただろうことを知ることができます。たくさんの地域や業界について学び、それを別のお客様への対応に活かすことができた時は充実感を感じます。

Q. オフの過ごし方は？

美術館や博物館に行ったり、旅行をすることでリフレッシュします。旅先で「〇〇協同組合」の看板を見かけるとついニヤツとしてしまいます。

Q. 就活生へのメッセージ

中央会は、中小企業の支援という点においては商工会議所などの陰に隠れがちですが、小さな企業が集まることで大きなことを成し遂げるお手伝いをする、とても面白くやりがいのある仕事です。地域のことをもっと深く知りたいという方はぜひ応募してみてください。一緒に働けるのを楽しみにしています。

～先輩職員の声～

I. K さん

◇プロフィール

- ・ 県内の大学 経営学部 卒業
- ・ 男性



Q. 応募の動機は？

もともと栃木県に密着した仕事がしたいと考えており、ハローワークでの紹介で本会の採用を知り、応募しました。

Q. 現在の担当業務は？

担当組合の訪問支援をはじめ、組合の設立、機関誌の発行、価格転嫁支援などの業務を中心に担当しています。

Q. 職場の良いところは？

組合という組織を通じて、様々な業界にタッチできること。この職場に入ったことで、かなり見聞が広がったと思っています。
その他、県内を幅広く回るので、各地の飲食店に大変詳しくなれますよ。

Q. 職場の悪いところは？

もう少し、職場の雰囲気が賑やかだったらいいですね。

Q. 入職前の中央会に対する印象は？

お堅い公務員のような印象でしたが、そのイメージは実際に入ってから半分以上崩れましたね。…色んな意味で。

Q. 実際に中央会に入職して感じたことは？

仕事上、県内のあらゆる業種・業界団体に携わるので、常に情報収集が求められます。いうなれば、仕事をしながら勉強！みたいなものです。それゆえに、先輩方の知識量が半端じゃない！と感じました。いつの間にか私も中堅ポジションになりまして、後輩に後れを取らないよう日々励んでいます。

Q. 仕事のどんなところにやりがいを感じていますか

例えば、組合運営や企業経営に向けた情報提供が役に立った（感謝された）ときが、やりがいを実感できる瞬間の一つだと思います。

担当業務の観点であれば、自分が関わった組合の設立案件が成就したとき、会員組合の方々に機関誌を見てもらえたときなどでしょうか。

仕事にひたむきになれば、やりがいはおのずと見えてくるものです。

Q. オフの過ごし方は？

釣りは、まさに私の生きがいそのものです。釣った魚介類を料理し、美味しく食べることを含めて楽しんでいます。今日も今日とて、海や溪流、清流、湖へと出かけ、竿を振っています。

これ以外にも、家での筋トレ、酒の研究、アニメ・YouTube 鑑賞、漫画、旅行、飲食店めぐりなども趣味としています。

勿論仕事は大切。しかし、仕事以外も豊かにしてこそ、人生は輝きます。

Q. 就活生へのメッセージ

人生、どんなことも勉強です。中央会の仕事では、中小企業の経営支援からイベントの企画運営まで、本当に幅広い経験を積むことができます。組合という組織を通じて、経営者や専門家など多彩な人脈を築けるのも大きな魅力です。失敗も成功も、すべてが自分の糧になる環境です。そして、新しいことに飛び込み、自分を試したい人には、これほど面白い職場はないと思います。